

医学部医学科

【どんな学部か】

神戸大学医学部医学科の教育理念として、高い倫理観を有し、高度な専門的知識・技能を身につけた医師を養成することを目的としています。神戸大学医学部医学科の特徴は、それにとどまらず、**旺盛なる探求心と創造性を有する「科学者」**としての視点を持った医師・医学研究者を育成することを目指している点です。広い視野を有し、地域のみならず**国際的に活躍できる人材の育成**を目的としている点も神戸大学医学部医学科の特徴です。

【4年間の流れ】

1年生	1年生の間の勉強は他の学部とほぼ同じです。ただ、第2外国語を落としてしまうと一発で留年なので要注意です。月～木は 鶴甲第1キャンパス で外国語などの基礎的な知識を学習し、金曜日だけ 大倉山の楠キャンパス で専門の勉強をします。
2年生	楠キャンパスで 本格的に医学の勉強 を始めます。2年生の間は基礎医学と言って、人の体の仕組みを学習していきます。解剖実習や組織学のスケッチ、生理学の実験などやることが盛りたくさんです。
3年生	少しずつ 内容が実践的になっていきます 。治療のための薬について学習する薬理学、ガンなどの組織がどうなっているかを観察する病理学などが始まります。勉強は大変ですが、内容は2年生ほどハードではないため、休息期間のような学年です。
4年生	今までの知識をもとに、病気になると体がどうなるのかということについて学習します。産科、心臓外科、精神科など科目別に学習していき、毎週テストがあります。前期試験はありませんがその代わりに、 冬からの病院実習に行く資格を得るための試験 があります。多くの生徒がかなり前からこの試験に向けて勉強を始め、試験1ヶ月前からは、図書館が満員状態になるほど勉強に打ち込みます。
5年生	キャンパス内にある神戸大学医学部附属病院や近隣の病院で 病院実習 を行います。5、6人が1つのグループになって、各診療科をローテーションですべて回ります。
6年生	全国各地の自分の希望する病院に行くことができ、国家試験合格後のマッチング（医学部の就活のようなもの）において、進路を絞り始めます。夏以降は授業がほとんどなく、 卒業試験と医師国家試験にむけて勉強に取り組めます 。

【学部雰囲気】（男女比6:4）

医学科と聞くと真面目でお堅いイメージがありますが、意外とそんなことはありません。1学年110人程度で、医学科だけの独立したキャンパスがあり、そこで同じ医学科の生徒と部活動を共にすることが多いので、仲の良い友達ができやすいです。医師になるという同じ志をもつ友達と共に切磋琢磨しながら、大学生活を楽しく満喫しています。

【時間割の例】 ※太字は専門科目

専門科目	外国語科目	教養科目・その他
------	-------	----------

・1年生

	月	火	水	木	金
1	教養科目	第二言語	教養科目	教養科目	細胞生物学 2
2	教養科目	教養科目	教養科目	第二言語	細胞生物学 2
3	AEL(英語)	現代医療と生命 倫理	基礎物理化学 2	微分積分 2	医学序説
4	生物学各論 E2	力学基礎 2	AEC(英語)		新医学研究 コース

※1 年生前期で取り残した必修科目があると 2 年生でさらに負担が増えてしまう。

・2年生

2年生で1番忙しいのは4月に行われる解剖学で、1週間に2～3回小テストが行われて重要なものであるためずっと試験前の勉強が続くイメージです。加えてほかの授業も朝から夕方までほぼすべて出席が必須となります。

また2年生前期において、

4月：解剖学

5月：解剖学、発生学

6月：発生学、イメージング、組織学、医学英語

7月：組織学、医学英語

というように授業が曜日で決められていません。

【授業紹介】

・医学序説(1年)

一番医学部らしい授業です。実際の医療現場の動画や手術の動画を見ることができるので、とても楽しく、将来に期待がふくらみます。

・細胞生物学(1年)

主に生化学・分子生物学を学びます。教授が熱心な方で生物の構造と機能の最小単位である細胞について詳しく学ぶことができます。医学を学んでいくうえで基礎中の基礎となります。高校時代に生物選択だった人は習った内容がほとんどなのでかなり有利です。そのためか若干軽視される傾向にありますが、2年生の授業でもこの授業で習った内容が出てくるので真面目に勉強しましょう。

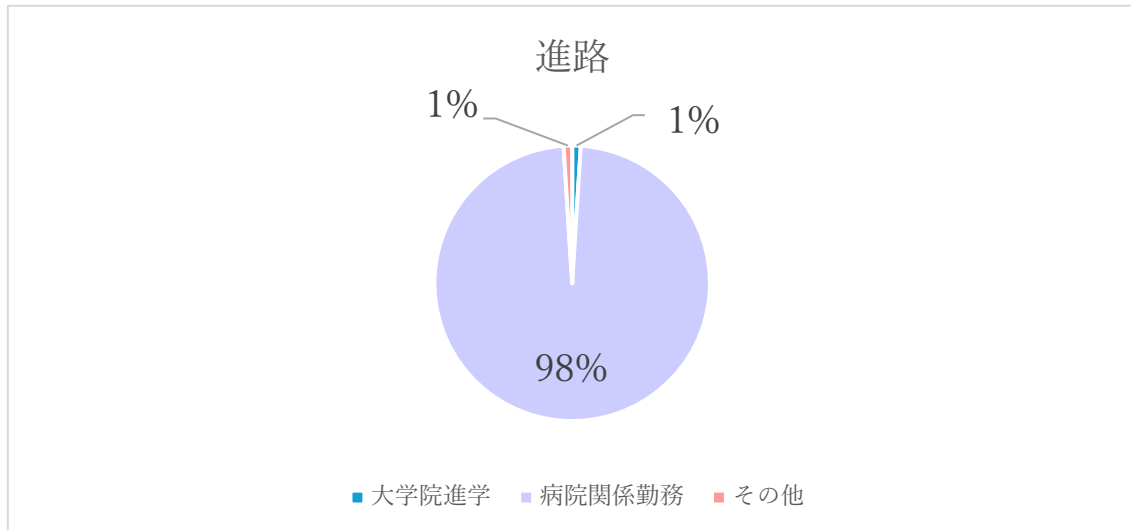
・解剖実習(2年)

2年生の初の基礎医学の授業で、6人で1つのご遺体を1か月ほどで解剖させてもらいます。解剖自体はとても大変ですが、医学生としてとても貴重な経験をさせていただくことができます。メスなどをもつ初めての実習で、実際に臓器や血管、神経の様子といった人体の構造を把握することができ、医師になる自覚と覚悟が芽生えるキッカケとなる授業になっています。

・組織学(2年)

分子レベルで臓器の構造について学ぶ授業です。様々な臓器の構造を学習し、顕微鏡を使って特徴のある構造をスケッチします。組織学の知識は生理学の学習において役に立ちます。

【大学卒業後の進路】



【取得可能な資格】

医師国家試験の受験資格

【併願校】

私立→自治医科大学、防衛医科大学、大阪医科大学、関西医科大学、兵庫医科大学、近畿大学（すべて医学部医学科志望）、同志社大学（生命医科学部）etc.
後期→奈良県立医科大学、山梨大学、福井大学（すべて医学部医学科志望）、神戸大学医学部保健学科 etc.

* **一般**=一般選抜、**共**=共通テスト利用入試

【アピールポイント】

- ・どの子にでも勉強を教えてもらえるところ。（1年生Uさん）
- ・周りの人が大体同じ将来の夢を持っていること。（1年生Mさん）
- ・多様な人がいて自分と気が合う人がみつけやすいこと。また、学科の情報が回ってきやすい。（2年生Mさん）
- ・実習が多く貴重な体験ができる。（2年生Kさん）
- ・面白くて面倒見の良い優しい先生が多い。（2年生Dさん）
- ・研究にも力を入れており、2年生では研究室に1ヶ月間通うカリキュラムになっている。（3年生Tさん）